安全運転教育記録

営業所名	所長	運行管理者
本牧営業所		

実施日	2026 年 7 月 24 日 ～ 26 日
実施場所	本牧営業所　事務所

教育指導の内容

○ 国土交通省告示第1366号にもとづく安全運転教育

4、貨物の正しい積載方法
（事業用トラックドライバー研修テキスト⑦「貨物の正しい積載方法」P6～P34
1、どうして貨物を正しく積む必要があるのか
2、貨物の荷姿や大きさ
3、パレットの種類と利用
4、トラックへの積込みと荷崩れ防止
5、偏荷重の危険性

○ 夏バテ・熱中症予防について
1、夏バテ回復の3原則
2、熱中症の発生率が高まる要因

○ 指示徹底事項（年間）
1、飲酒運転・酒気帯び運転の根絶
2、4時間以上の連続運転禁止・休憩時間の確保
3、デジタコの正確な操作の徹底

実施対象者

別紙：受講者一覧

株式会社共生物流

保管期間 ： 3年間

2026年度　安全運転教育受講者一覧

営業所名:　本牧営業所

7月度　実施日　24日～26日

	氏名	サイン(自署)	＊実施日	時間 開始 ～ 終了	実施者	点数
1	福島　雄三	福島雄三	26日	9:25 ～ 9:35	80	
2	佐々木　啓二	佐々木啓二	24日	13:00 ～ 13:05	80	
3	市川　誠	市川誠	24日	10:05 ～ 10:15	80	
4	武藤　健司	武藤健司	24日	8:50 ～ 9:00	90	
5			日	: ～ :		
6			日	: ～ :		
7			日	: ～ :		
8			日	: ～ :		
9			日	: ～ :		
10			日	: ～ :		
11			日	: ～ :		
12			日	: ～ :		
13			日	: ～ :		
14			日	: ～ :		
15			日	: ～ :		
16			日	: ～ :		
17			日	: ～ :		
18			日	: ～ :		
19			日	: ～ :		
20			日	: ～ :		

1)教育実施時に使用した資料等を添付して保管すること。
2)評価は、理解度テスト70点以上を良とし、70点未満は個別指導を行う

株式会社共生物流
保管期間:3年間

（国土交通省告示1366号）

2025年　7月 26 日

営業所名　本牧営業所

氏名 蒲島翔之

80

安全運転教育　理解度テスト（4）

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。　（10点×10問）

設問		問　題	解　答
1	1366 (4)	左右に偏った積載をすると、カーブや右左折時に横転する危険性がある。	○
2	1366 (4)	後部だけに荷物を積載すると、ハンドル操作が楽になりスムーズな運転ができる。	×
3	1366 (4)	熱中症は、筋肉痛や大量の発汗などの症状があり、重症化すると吐き気や倦怠感などの症状が現れる。	○ ✓
4	1366 (4)	積荷が前方に偏った状態でカーブを走行するとオーバーステアになりやすい。	○ ✓
5	1366 (4)	積荷が少ない場合には、すぐに荷卸しができるように荷台後部に荷物を集中させておく方がよい。	×
6	1366 (4)	貨物が荷台だけでは積み切れないときは、空いている助手席に積んでも問題ない。	×
7	1366 (4)	運転者は、貨物が転落・飛散した場合はそれらを速やかに除去するなど、危険防止のための措置をしなければならない。	○
8	1366 (4)	積荷全体を総合した重心の位置は、トラックの荷台の前後・左右の中心位置になるべく近いことが望ましい。	○
9	1366 (4)	前に偏った積載の場合、下り坂や急ブレーキをかけたときなどに、制動力を減退させる恐れがある。	○
10	1366 (4)	夏バテ回復の３原則は、「十分な休養」「適度な運動」「規則正しい食事」である。	○

感　想　文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。

（国土交通省告示1366号）

2025年　7月　日

営業所名　本牧営業所

氏名 佐々木啓二　80

e

安全運転教育　理解度テスト（4）

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。　（10点×10問）

設問		問　題	解　答
1	1366 (4)	左右に偏った積載をすると、カーブや右左折時に横転する危険性がある。	○
2	1366 (4)	後部だけに荷物を積載すると、ハンドル操作が楽になりスムーズな運転ができる。	×
3	1366 (4)	熱中症は、筋肉痛や大量の発汗などの症状があり、重症化すると吐き気や倦怠感などの症状が現れる。	○
4	1366 (4)	積荷が前方に偏った状態でカーブを走行するとオーバーステアになりやすい。	○ ✓
5	1366 (4)	積荷が少ない場合には、すぐに荷卸しができるように荷台後部に荷物を集中させておく方がよい。	×
6	1366 (4)	貨物が荷台だけでは積み切れないときは、空いている助手席に積んでも問題ない。	×
7	1366 (4)	運転者は、貨物が転落・飛散した場合はそれらを速やかに除去するなど、危険防止のための措置をしなければならない。	○
8	1366 (4)	積荷全体を総合した重心の位置は、トラックの荷台の前後・左右の中心位置になるべく近いことが望ましい。	○
9	1366 (4)	前に偏った積載の場合、下り坂や急ブレーキをかけたときなどに、制動力を減退させる恐れがある。	○
10	1366 (4)	夏バテ回復の３原則は、「十分な休養」「適度な運動」「規則正しい食事」である。	○

感　想　文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。

夏バテに注意する

（国土交通省告示1366号）

2025年　7月 24 日

営業所名　本牧営業所

氏名 市川 誠

80
e

安全運転教育　理解度テスト（4）

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。　（10点×10問）

設問		問　題	解　答
1	1366 (4)	左右に偏った積載をすると、カーブや右左折時に横転する危険性がある。	○
2	1366 (4)	後部だけに荷物を積載すると、ハンドル操作が楽になりスムーズな運転ができる。	×
3	1366 (4)	熱中症は、筋肉痛や大量の発汗などの症状があり、重症化すると吐き気や倦怠感などの症状が現れる。	○
4	1366 (4)	積荷が前方に偏った状態でカーブを走行するとオーバーステアになりやすい。	○
5	1366 (4)	積荷が少ない場合には、すぐに荷卸しができるように荷台後部に荷物を集中させておく方がよい。	×
6	1366 (4)	貨物が荷台だけでは積み切れないときは、空いている助手席に積んでも問題ない。	×
7	1366 (4)	運転者は、貨物が転落・飛散した場合はそれらを速やかに除去するなど、危険防止のための措置をしなければならない。	○
8	1366 (4)	積荷全体を総合した重心の位置は、トラックの荷台の前後・左右の中心位置になるべく近いことが望ましい。	○
9	1366 (4)	前に偏った積載の場合、下り坂や急ブレーキをかけたときなどに、制動力を減退させる恐れがある。	○
10	1366 (4)	夏バテ回復の３原則は、「十分な休養」「適度な運動」「規則正しい食事」である。	○

感　想　文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。

安全運転に務める

（国土交通省告示1366号）

2025年　7月 24 日

営業所名　本牧営業所

氏名　武藤 健司

安全運転教育　理解度テスト（4）

e 90

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。　（10点×10問）

設問		問　題	解　答
1	1366 (4)	左右に偏った積載をすると、カーブや右左折時に横転する危険性がある。	○
2	1366 (4)	後部だけに荷物を積載すると、ハンドル操作が楽になりスムーズな運転ができる。	×
3	1366 (4)	熱中症は、筋肉痛や大量の発汗などの症状があり、重症化すると吐き気や倦怠感などの症状が現れる。	○ ✓
4	1366 (4)	積荷が前方に偏った状態でカーブを走行するとオーバーステアになりやすい。	×
5	1366 (4)	積荷が少ない場合には、すぐに荷卸しができるように荷台後部に荷物を集中させておく方がよい。	×
6	1366 (4)	貨物が荷台だけでは積み切れないときは、空いている助手席に積んでも問題ない。	×
7	1366 (4)	運転者は、貨物が転落・飛散した場合はそれらを速やかに除去するなど、危険防止のための措置をしなければならない。	○
8	1366 (4)	積荷全体を総合した重心の位置は、トラックの荷台の前後・左右の中心位置になるべく近いことが望ましい。	○
9	1366 (4)	前に偏った積載の場合、下り坂や急ブレーキをかけたときなどに、制動力を減退させる恐れがある。	○
10	1366 (4)	夏バテ回復の３原則は、「十分な休養」「適度な運動」「規則正しい食事」である。	○

感　想　文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。

体調管理に気をつける

（国土交通省告示1366号）

2025年　7月　日

営業所名　本牧営業所

氏名

安全運転教育　理解度テスト（4）

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。　（10点×10問）

設問	問題		解答
1	1366（4）	左右に偏った積載をすると、カーブ走行中や右左折時に横転する危険性がある。	○
2	1366（4）	後部だけに荷物を積載すると、ハンドル操作が楽になりスムーズな運転ができる。	×
3	1366（4）	熱中症は、筋肉痛や大量の発汗などの症状があり、重症化すると吐き気や倦怠感などの症状が現れる。（重症化すると、意識障害を起こすことがある）	×
4	1366（4）	積荷が前方に偏った状態でカーブを走行するとオーバーステアになりやすい。	×
5	1366（4）	積荷が少ない場合には、すぐに荷卸しができるように荷台後部に荷物を集中させておく方がよい。	×
6	1366（4）	貨物が荷台だけでは積み切れないときは、空いている助手席に積んでも問題ない。	×
7	1366（4）	運転者は、貨物が転落・飛散した場合はそれらを速やかに除去するなど、危険防止のための措置をしなければならない。	○
8	1366（4）	積荷全体を総合した重心の位置は、トラックの荷台の前後・左右の中心位置になるべく近いことが望ましい。	○
9	1366（4）	前に偏った積載の場合、下り坂や急ブレーキをかけたときなどに、制動力を減退させる恐れがある。	○
10	1366（4）	夏バテ回復の３原則は、「規則正しい食事」「十分な休養」「適度な運動」である。	○

感　想　文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。